

本科 2 期 11 月度

解答

Z会東大進学教室

中3国語



【添削課題】

出典：尾崎紅葉『金色夜叉』／上智大学・改題

解答

問1
(エ)

問2
(エ)

問3 宮に裏切られた一月十七日という日を永遠に忘れず、来年のその日の夜には自分の涙で雨を降らせてみせると言えるほど、宮に
対して強い恨みを持っているということ。

問4
(イ)

問5
(エ)

問6 貫一は何も答えようとしない宮に驚き呆れ、自分に言い聞かせることで事態をやむなく受け入れようとしているのに対し、宮は
何を言つても聞く耳を持とうとしない貫一に対して為すすべがなく、途方にくれてしまつてゐる。

【添削課題】

出典：森本哲郎『二十世紀を歩く』／桐蔭学園高校・改題

●解答

問1 ア＝③ イ＝④ ウ＝② エ＝① オ＝④

問2 ③　問3 ③

問4 当てにならない情報そのものが問題だということではなく、情報をあたかも結果のように錯覚してしまって人間の側に問題があるということ。

問5 ①

問6 ②　問7 ④

問8 情報は不確定なものなので信用できないという否定的な考え方から、人間をも含めたすべての物事を情報として考えていこうと、情報を肯定的に捉える考え方へ変わった。

問9 ①＝B ②＝B ③＝A ④＝B ⑤＝A

【添削課題】

出典…吉岡洋『朝日新聞記事』／法政女子高校・改題

解答

問1 ①＝強 ②＝安住 ③＝巧 ④＝習得 ⑤＝猶予

問2 メディアの発達により、空間的・時間的距離は縮小されたが、その一方で人々は、未知の世界を求めることがなく、限られた世界での交流だけで満足するようになってしまったということ。

問3

①

問4 身体の運動を通して情報を手に入れることができ物として自然であるはずだが、現代において情報を手に入れるためには、できるだけ身体を動かさないことが必要とされてしまう点。

問5

①

問6 情報が手に入りにくいという効率の悪さは、一見不便なことではあったが、それこそが物事を考える時間や思いがけないものの発見という重要な機会を人々にもたらしていた点。

問
8

①

問
7

③

3LJS
中3国語



会員番号	
------	--

氏名	
----	--